



郡上八幡博覧館

定員 20名 (最少催行人数16名・添乗員同行)
 講師 佐山宗準
 会費 45,000円 (税込)



郡上鮎



美濃和紙

※行程は貸切バスで移動します ※2026年4月時点での行程です。変更になる可能性もございますので予めご了承ください

行程

9:30…JR名古屋駅 出発

宗祇水

環境省によって「日本名水百選」第一号に選定された湧水

杉下家住宅

宗祇水よりほど近い歴史ある邸宅。宗祇水と地元の御銘菓で一服

お呈茶

※2グループに分かれてお入りいただけます。お待ちの際は近隣の老舗和菓子屋「桜間見屋」、きもの処「郡上袖たにぞわ」、郡上味噌を販売する「大黒屋商店」などを自由にご覧いただけます

昼食 吉田屋

急峻な流れと良質な水質に恵まれた一級品の郡上鮎。初夏の初鮎懐石コースをゆったりとご賞味

郡上八幡博覧館

郡上八幡の郷土ミュージアム。水、歴史、技、郡上おどりとコーナーが分かれており、郡上八幡について多角的な視点で学ぶ

展示見学 ●お土産お買い物

美濃和紙と和雑貨の店 柳楽庵

約1300年前、天平9年の頃から現代に続く美濃和紙。最高級の手漉き和紙「本美濃紙」の技術はユネスコ無形文化遺産に登録されている

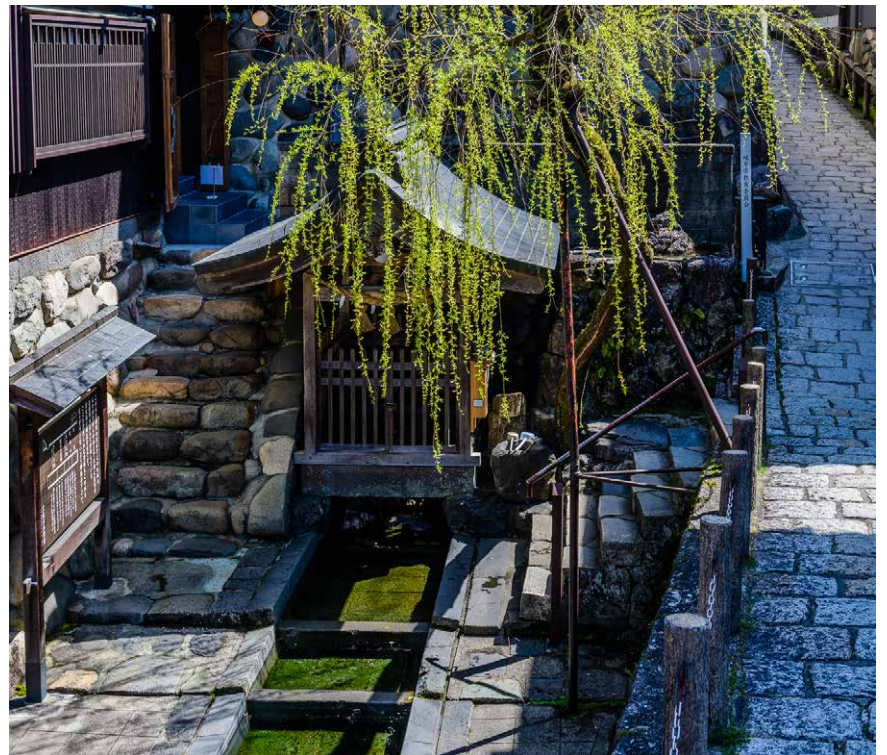
ご解説 ●お買い物

17:00頃…JR名古屋駅 解散



お茶の名水を訪ねて
 初夏の郡上八幡ツアー

お申込



飯尾宗祇に愛された宗祇水

6月30日(火) 日帰り

茶の湯に欠かすことのできない「水」。名水点の季節に合わせ、初夏の郡上八幡を巡る旅です。今回の主軸となる「宗祇水」は、室町時代の連歌師・飯尾宗祇が郡上領主から古今伝授の奥義を授かった際、この湧水の傍らで歌を詠み交わし、別れを惜しんだという伝説が残る歌道の聖地。環境省の「日本名水百選」第一号にも選ばれた名水を訪ねます。

その後、歴史ある邸宅にてお呈茶をゆったりとお楽しみいただいたのち、旬を迎えた初鮎をご賞味。午後は郡上八幡博覧館にて、この町が育んできた水と歴史、そして職人の技をひとつひとつ紐解きます。旅の締めくくりには、ユネスコ無形文化遺産にも登録された「本美濃紙」の技術に触れます。本格的な夏の訪れを前に、名水の郷で一足先に涼やかさをご堪能いただけるツアーです。

写真提供:郡上八幡観光協会



丸久小山園工場の様子

参加費 29,000円 (税込)
 定員 20名 (最少催行人員:16名)
 行程

9:30…京都駅八条口 出発

丸久小山園本社

元禄時代、初代小山久次郎氏が手掛けた茶園から始まり、四代目が小売り販売を始め、八代目が全国へと販路を拡大した。創業から300年余りが経った今も、「品質本位の茶づくり」を指針に、茶づくりを貫いている

- 自園にて茶摘みの様子見学
- 抹茶の製造工場見学
- 新抹茶を賞味 ●お買い物

昼食 御料理 魚留



上林春松本店の非公開茶室「松好庵」

上林春松本店

宇治御茶師唯一の末裔であり、450年の歴史を誇る上林春松家は、御物御茶師として代々、幕府御用のお茶のために茶園の管理から製造・精製、さらに御物茶壺への茶詰めまでを行ってきた



上林春松氏

- 15代上林春松氏のお話
- オリジナルのお抹茶を賞味
- 非公開茶室「松好庵」見学

御茶屋通圓

平安時代末の永暦元年(1160年)に創業し、子孫代々、通円の姓を名乗って宇治橋の橋守を務めてきた。道行く人々にお茶を差し上げ、橋の長久祈願と旅人の無病息災を願ってきた老舗御茶屋



通円祐介氏

- 124代通円祐介氏のお話
- 新茶を試飲 ●お買い物

18:00頃…京都駅八条口 到着、解散

※ツアー中は貸切バスで移動します。※代金や行程、情報は2026年3月現在のものです。変更になる場合もございますので最終(確定)書面にて必ずご確認ください。



通園店頭に飾られる千利休にゆかりの釣瓶



緊急企画

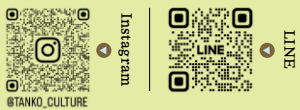
一服が生まれる
 宇治一日旅
 ~知ることで深まる、一服の価値~

お申込



5月11日(月)

茶道に欠かせない抹茶。宇治の茶園に立ち、摘まれた葉がどのように一服へと至るのか——。製茶の現場から老舗の営み、そして茶室という空間に至るまで、宇治茶の背景を一本の線で辿ります。一服に込められた時間と技を、五感で味わっていただきます。



*料金や表示されている時刻や情報は2025年3月現在のものです *変更になることもございますので、最終(確定)書面にて必ずご確認ください。

[第1回] 7月3日(金)

植物の夏の暑さ対策と涼を感じる庭づくり

講座

- ・苔の育て方
 - ・植物に施す暑さ対策
 - ・透かし剪定・風を取り入れる庭づくり
 - ・水琴窟のしくみ
 - ・竹垣づくり
(作成したミニチュアオブジェはお持ち帰り)
- 雑談昼食会

竹垣ワークショップのオブジェ (イメージ)



ランチコース「イタリアンの庭」(イメージ)



講師 南禅寺参道菊水 専属庭師 平林敬祐

庭師としてこれまでに、御所・離宮、平等院・龍安寺などの世界遺産、建仁寺・妙心寺・大徳寺などの禅寺、藪内流燕庵・香雪美術館などの茶庭といった数々の名勝庭園、古庭園の管理や修復に従事。4年前から菊水の専属庭師となり、管理・再生に努める。伝統的な工法や管理技術を軸に、管理で発生する副産物を再利用した土堀素材や発酵肥料を作り、環境改善と一体化した循環型の庭園管理を確立。昨年、京都大学の循環型社会プログラム『サステイナブル・ガストロノミー』に参加し、循環型素材である土の研究と実用化を実践。



[第2回] 9月25日(金)

土から庭づくりと環境改善を考える

講座

- ・土のはなし
 - ・土壁を塗ってみる
 - ・あぶら土堀やたたき土間について
 - ・霰こぼしをつくる
(作成したミニチュアオブジェはお持ち帰り)
- 雑談昼食会

※それぞれ単回でのお申し込みも可能です

時間 10時開始

(9時30分受付・終了予定13時30分ごろ)

会費 1回 28,000円(税込)

※両回とも、昼食は菊水のイタリアンランチをご賞味いただけます。※茶室での呈茶付き

会場 南禅寺菊水(京都市左京区)

定員 20名(最少催行人数15名)

講 座 別

庭師の技と知恵に学ぶ、生きた庭づくり

お申込



明治期より南禅寺の地に静かに佇む「菊水」には、作庭家・小川治兵衛による400余坪の池泉廻遊式庭園が広がっております。近年の経営移行を経て、この由緒ある庭園を一人で再生し、日々の維持管理にあたっているのが専属庭師・平林敬祐氏です。本講座では、平林氏が講師となり、日本庭園や露地づくりに関する専門的かつ実践的な知識を、ワークショップを交えながら分かりやすく学んでいただけます。

庭づくりの技術にとどまらず、植物の育成や家庭菜園にも応用でき、日常の中での庭や露地の見え方が、きっと大きく変わる貴重な機会となることでしょう。



菊水の庭園

講習会

花月教室

お申込



●松・応用クラス

花月をより深く理解するための応用クラスです。

講習日 火曜開催

[午前クラス] 10:30~12:30

[午後クラス] 13:30~15:30

講師 藤井宗悦 入会金 要

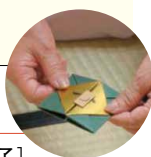
会費 1回 9,900円(税込)

※会費は残りの全5回分を前納

定員 10名(各クラス)

会場 淡交社 茶室「龍翔庵」

第1回	4月21日	員茶之式 [終了]
第2回	6月23日	茶通箱付花月之式
第3回	7月14日	貴人清次花月之式(薄茶)
第4回	9月15日	仙遊之式
第5回	12月 8日	壺荘付花月之式
第6回	2027年 2月16日	且座之式



●花・基本クラス

基礎知識の習得から始め、平花月・炭付花月を中心に丁寧に学んでいただけます。初心者の方や花月を広く学びたい方まで、安心してご受講ください。

講習日 火曜開催

[午前クラス] 10:00~12:00

[午後クラス] 13:00~15:00

講師 吉岡宗直 入会金 要

会費 1回 8,800円(税込)

※会費は全6回分を前納

定員 10名(各クラス)

会場 淡交社 茶室「龍翔庵」

※第2回・4回は茶研ビルにて

第1回	5月26日	
第2回	7月21日	
第3回	9月22日	※講習内容は都度講師より指定いたします
第4回	11月17日	
第5回	2027年 1月26日	
第6回	3月23日	

茶事

大徳寺一久 朝茶事・正午の茶事 一飯台にて一

お申込



6月13日(土)・14日(日)

時間 朝茶事 席入 9:00

正午茶事 席入 13:00

※ご希望の日とお席をお選びください。

講師 佐山宗準

会費 50,000円(税込)

定員 5名(各席)

会場 大徳寺一久(京都)



※料理はイメージです

※朝茶事と正午茶事は別々のご参加となります。

※カルチャーガイド「茶事・講座」編(P14)記載内容から変更になりました。ご注意ください。

講習会

季節の工夫を学ぶ

お申込



毎回、時節に合わせた茶の湯にまつわる様々な工夫を、実習を通して学んでいきます。わら灰や折据・金封など、茶の湯に欠かせないものを講師の指導によりお作りいただけます。

日程	講習内容	講習日	金曜開催
6月26日	かんたん訶梨勒(かりろく)づくり	時間	13:30~15:30
8月 7日	かんたんわら灰づくり	講師	佐山宗準 入会金 要
10月23日	名残の工夫(付干香)	会費	1回 7,700円(税込)
12月25日	蓬萊山飾りをつくる	※会費は全5回分を前納 ※材料費別途	
2027年 2月26日	利休ふのやきをつくる	定員	12名(各クラス)

※途中入会可能

※1回単位でのご参加も可能。会費は8500円(税込)となります

会場 淡交社 第二ビル